

目指す姿	対象（誰のために）	意図（どのような状態にしたいのか）
	地元区	耕作地への進入を容易にし、作業の効率化と運搬時間の短縮、労力の軽減を図る。
現状・課題	地元の要望を受け、予算の範囲内で農道等の整備改修を実施している。	
市が行う理由及びその根拠	任意的自治事務	農道設置及び管理に関する条例
事務事業概要	農道舗装工事	
平成31年度 の活動指標 アウトプット	活動内容	活動量
	農道舗装工事	2 路線 L=180m
	地元施工農道改修工事費への補助（事業費の50%以内）	2 地区

事務事業コスト	項 目		単位	平成29年度	平成30年度	平成31年度
	予算額	当初予算	円	11,914,000	11,839,000	5,600,000
		補正予算	円	7,380,000	5,540,000	—
		合計	円	19,294,000	17,379,000	5,600,000
	決算（見込）額 A		円	17,769,846	17,379,000	—
	財源内訳	国庫支出金	円			
		県支出金	円	3,690,000	2,670,000	
		市債	円			
		その他特定財源	円	797,040	760,320	262,000
	H31は予算額	一般財源	円	13,282,806	13,948,680	5,338,000
	正規職員数		人	0.43	0.37	0.36
	人件費 B		円	2,773,070	2,380,580	2,316,240
総事業費 A + B		円	20,542,916	19,759,580	7,916,240	
市民 1 人当たりコスト		円	476	462	185	

成果指標	アウトカム	方向		平成29年度		平成30年度		平成31年度	
農道舗装地元要望延長の実施		維持	目標	100.0	%	100.0	%	100.0	%
			成果	100.0	%	100.0	%	—	
			目標						
			成果					—	
成果指標と目標値を設定した理由	地元地区の要望に基づいた舗装工事等を実施しているため。								

平成31年度の 実施方針	例年どおり実施	活動量	維持する	コスト	維持する	成果	維持する
	地元地区の要望に添った、基盤整備の充実に努める。						

事務事業名	農道整備事業	部・局	経済部
		課・室	農政課
		係	耕地林務係

[illegible]